

教文関係資料

## 県教委主催「令和4年度人権教育、同和教育担当者会議」(2022年5月27日開催)事案について

### 1 経過

5月27日(金)

本部に担当者会議参加者(以下、A)より本県「同和」教育の推進を危惧する訴えあり

5月28日(土)

Aより、①担当者講話で県内差別事件と賤称語等が丁寧な説明もなく扱われた疑いがあること、②担当者会議を通じて通信途絶等たびたびあったことなど追加情報あり

5月30日(月)

- ・ A、他の担当者会議参加者(以下、B)より当日の会議資料等の本部への情報提供あり
- ・ 本部、高校課指導第2係長(以下、第2係長)に状況確認、差別拡散の恐れに対して会議のやり直しや参加者への聞き取りなど、緊急対応要請
  - 第2係長より「状況確認中」「各所からクレームあり」等の返事あり
- ・ 本部、部落解放同盟県連執行委員長に「分会調査後に一報提出」を連絡して了解を得る

5月31日(火)

- ・ 本部、第15号指示文書発出「担当者会議緊急調査」要請(6.6 締切)
- ・ Bより5.30情報の追加情報の本部への提供あり

6月6日(月) ※第7回就職差別撤廃新潟県集会開催日

- ・ 本部、第2係長に阿久澤講師の講演資料を担当者会議参加者への提供を要請→午後アップ
- ・ 集会会場で第2係担当より本部に対応状況説明あり
  - 担当者講話動画を参加者に配信することも考えたが…云々

6月10日(金)

- ・ 指導第2係長より「県教委講話の動画を会議参加者に配信する」との連絡あり
  - 本部、差別拡散につながる恐れもあり得ることから配信中止要請
  - 高校課課長補佐「配信する」、本部「通告と受け止めた」
  - 本部、県教委に抗議(その際「音声不具合のため3分で削除、校長連絡も未発」と第2係長の弁)
  - 本部、担当者講話の際に参加者に事前配布されなかったスライド1枚現認(内容は県内差別事案を解説したもの)

6月14日(火)

- ・ 現場より、担当者講話動画が配信された旨情報提供あり
- ・ 第2係係長より配信事実確認

6月15日(水)

- ・本部、高校課指導第2係に担当者講話のスライド資料提供求める  
→「提供できない」回答有

## 2 5.31 第15号緊急調査回答について

1) 提出数：43 分会

2) 各質問に対する回答状況

①担当者「講話」での通信状況

- ・途中の通信途絶の有無(有 34 : 無 2)
- ・「課長挨拶」と質問を誤認した回答が多くあり
- ・「課長挨拶」の冒頭から 20 分程度及び担当者「講話」時に 5 分程度の通信途絶あり

②担当者「講話」のスライド

- ・事前配布以外のスライドの有無(有 9 : 無 5 : 不明 23)  
→6.10 県教委確認で「1 枚」あった事実確認
- ・阿久澤講師の講演資料と質問を誤認した回答が多くあり

③担当者「講話」での県内差別事案言及の有無(有 4 : 無 13 : 不明 21)

④その他(記述回答の主なもの等)

- ・各校に今年度の人権教育・「同和」教育の方針を県教委として示す重要な会議であったにもかかわらず、内容や運営が非常に杜撰に行われたことは、人権教育・「同和」教育に対する県教委の姿勢に対して、担当者会議参加者に重大に疑義を生じさせてしまったこと
- ・オンライン開催だったにもかかわらず、会議中通信途絶が何度もあり、結果的に県教委として責任を持って現場に伝えるべきことが、正しく、明確に参加者に伝えられない担当者会議になってしまったこと
- ・県内差別事件等がスライド資料等で提示されながら十分な説明がなされなかったこと
- ・質疑応答の時間がまったく保障されず、チャットや音声で質問しても主催側からは何らの返答も行われず、最終的に阿久澤先生の話の前に一方的に「チャット使用を禁止」されたこと。
- ・グループ討議が行われたが、事前のグループ振り分けで混乱を来し、結果的に、残り少ない会議時間の中で討議も不十分、まとめも行えなかったこと
- ・終わった後のアンケートフォームがなかったこと、質問等は校長を通じてと言われ、すべての参加者や学校からの疑問、質問、意見等を回収しようとする様子がなかったこと
- ・阿久澤さんの講演に対しては、「非常に参考になった」等好感的な感想が多数だったこと。しかし、主催の準備不足(阿久澤さんの講演資料が参加者に配布されていなかったこと、後日提供するとしながら、6月6日朝の本部の指摘でようやく参加者に届けられたことなど)で、「深められなかった」「現場に持ち帰るものがない」等の感想も多く寄せられる
- ・県教委担当者「講話」と阿久澤さんの講演内容との人権教育・「同和」教育に対する認識や姿勢の違いが疑われること